

福島第一原子力発電所 サブドレンNo.4中継タンク 堰内における配管フランジ部からの地下水滴下について

< 参 考 資 料 >
2016年4月21日
東京電力ホールディングス株式会社

■ 発生内容

サブドレンNo.4中継タンク堰内において配管フランジ部から、汲み上げた地下水の滴下を確認。

当該フランジ部を含む堰内の配管は、4/15～19にかけて分解清掃を行い、4/20に運転を再開。

(運転再開時には、漏えいがないことを確認済み)

■ 時系列

2016年4月21日（木）

- 10:20 協力企業作業員が当該箇所から滴下を確認
(2秒に1滴 約1m×0.5m (推定)約0.5リットル)
吸水シートによる拭き取り実施
- 10:34 揚水ポンプによる汲上げ停止
中継タンクから集水タンクへの移送停止
- 10:40 滴下がないことを確認
- 11:00 No.4中継タンクの全バルブの閉止（当該フランジ部上流・下流とも）および当該フランジ部の増し締め実施
- 14:50 当社立ち会いの下、運転圧による漏えい確認を行うため当該フランジ部周囲のバルブ開操作を行ったところ、再度滴下を確認(20秒に1滴)したことから、全バルブを閉止
- 15:30 現場を継続監視し、滴下がないことを確認

■ 今後の対応

4/22以降、当該フランジ部を再度分解点検し、詳細を確認していく。

